

## CTRONICSアプリ

\*\*\* ご注意\*\*\*

説明書での図例に使う写真はIOS端末のCtronicsアプリからのスクリーニングショットとなるため、Android端末のアプリインターフェースが多少違っているかもしれません。

### 1. メインメニュー

スマホ向けのアプリに最大、64台までのCTIPCカメラの追加ができます。

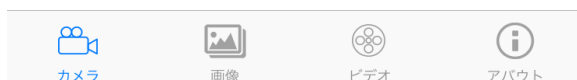
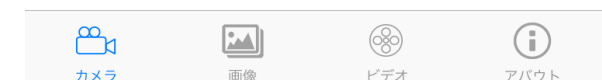
以下のメインメニューから、アプリに登録されている全てのカメラ一覧（UID）とそれぞれの接続状態（オンライン・オフライン）を確認できます(図1)。



図 1



図 2



#### - カメラを追加する

製品に付属の日本語マニュアルの3ページ目「2. カメラ設置」へのご参照をお願いいたします。

#### - カメラを削除する

削除対象のカメラを左へスライドし、「削除」との選択肢が見えたら、タップして、カメラを削除します。(図2)

#### - カメラプレビュー

カメラの一覧から、ご確認になりたい対象カメラをタップし、カメラのプレビュー（リアルタイム映像）が見えます。(図3)



図3

#### \*\*\*ご注意\*\*\*

全ての製品がパン/チルトできるわけではないため、

[www.ctronicssecuritycameras.com](http://www.ctronicssecuritycameras.com)の詳細製品情報ページ、または営業担当とご使用のカメラ仕様をご確認いただきますようお願いいたします。

#### - 画像(図4)

「画像」とのアイコンをタップし、カメラプレビューでスクーリングショットした写真を確認します。

#### - ビデオ(図5)

メインメニューの下にある「ビデオ」アイコンをタップし、カメラの録画ファイルを確認します。

「ローカル」をタップし、カメラプレビューで手動録画したファイルを確認します。カメラプレビューで手動録画したファイルはお使いのスマホに保管されています。

カメラの録画ファイルは「オンライン」をタップし、リモートに確認できます。カメラの録画ファイルは自動的に、カメラに挿入したSDカードに保管されます。

**ご注意:**

スマホのアプリから、SDカードに保管している録画ファイルをダウンロードすることができませんので、SDカードでのファイルをダウンロードすることになりたければ、IEでカメラに直接アクセスしてください。詳しい手順は、マニュアルでの「パソコンからの遠隔監視」へのご参照をお願いいたします。

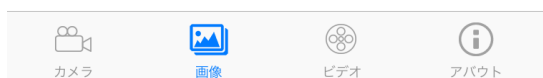
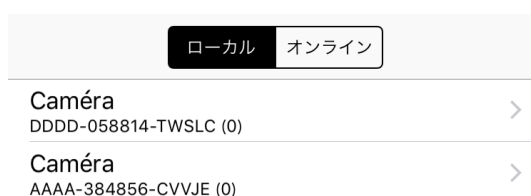


図 4



図 5

## 2. カメラ設定

カメラの右にあるインフォメーションマックをタップし、カメラ設定に入ります。(図 6)

- パスワード変更

カメラの初期パスワードはadminとなります。

必要に応じ、アプリに追加されたカメラのパスワードの変更を行ってください。

- 警報通知 (図7)

ここで、動体検知機能の起動と動体検知感度の調整を行えます。



図 6

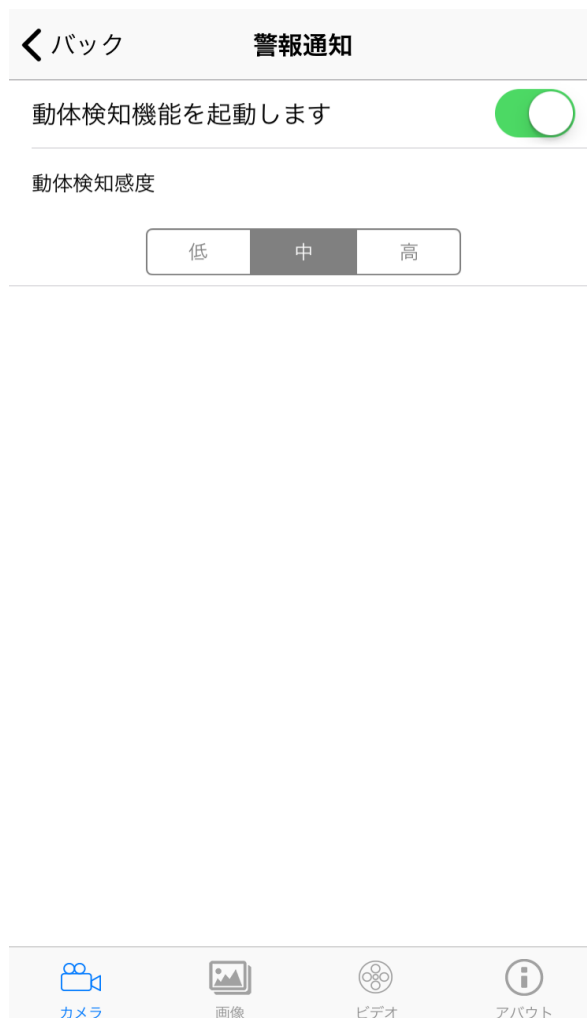


図 7

- 動体検知通知(図8)

動体検知通知のインタフェースでカメラの映像に動きがあれば、何のアクションを取るか設定できます。

**ご注意:**

赤外線センサー搭載で、カメラの画面に動きが検出すると、アラーム通知を出す仕組みとなるため、無効なアラームの頻発を防ぐように、動体検知機能をご利用になる場合、検知

範囲の設定はオススメです。

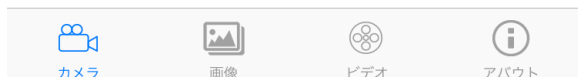


図 8

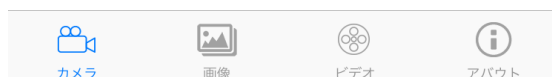


図 9

#### 警報通知機能:

警報通知機能を有効にすることで、スマートフォンにプッシュ通知が送信されます。

#### 動画をSDカードに保存する:

動画をSDカードに保存する機能を有効にすれば、カメラの映像に動きがあれば、カメラが録画を始め、録画した映像はSDカードに保存します。

#### 写真を撮影し、E-mail送信する:

写真を撮影し、E-mail送信するとの機能を有効にすれば、スナップショット付きのメール警報が受け取れます。

#### 写真を撮影し、FTPにアップロード:

写真を撮影し、FTPにアップロードとの機能を有効にすれば、画面に動きがあれば、スク

リーンショットし、そのスクリーンショットをFTPサーバーにアップロードします。

#### 録画し、FTPにアップロード:

録画し、FTPにアップロードとの機能を有効にすれば、画面に動きがあれば、カメラが録画し、録画したファイルをFTPサーバーにアップロードします。

#### ご注意

FTPへのアップロード機能を利用するのは、カメラにSDカードを装着することが前提となります。

#### 写真撮影枚数

画面に動きがあり、写真を撮影し、E-mail送信する際、何枚の写真を送付するか選択します。

#### - スケジュール録画 (図 9)

カメラにSDカードを装着した後、デフォルトにカメラが常時録画モード（全日）となります。

必要に応じ、常時録画モード（録画時間）をなし（無効）にすることができます。

With Duration, you may define the length of each saved video file.

#### ご注意:

1. カメラを常時録画モードに設定することになりたくないならば、常時録画モード（録画時間）をなし（無効）にし、図 8での「動画をSDカードに保存する」機能を起動します。

#### - Audio設定

Audioの関わるパラメーターを設定します

#### - Wi-Fi 設定

カメラが連続するWIFIを選択します。

#### - SD カード設定

SDカードの空き容量を確認します。（必要に応じ、SDカードをフォーマットする

ご注意: SDカードの空き容量が不足となる際、最初に録画した映像は自動的に上書きされます。

#### - 時間設定

カメラの時間設定を行います

#### - Email 設定

動体検知警報での「写真を撮影し、Email送信」機能を利用する場合、警報受信メールアドレスを入力する

- FTP 設定

動体検知警報での「写真を撮影し、FTPにアップロード」または「録画し、FTPにアップロード」の機能を利用する場合、アップロード先のFTP情報を入力する.

- システム設定

カメラ再起動 / カメラ初期化

- デバイス情報

カメラに関わる情報 (IP アドレスなど).

- 以上 -

他に何か問題や不明点がありましたら、いつでも、お気軽に[support.jp@ctronics-tech.com](mailto:support.jp@ctronics-tech.com)までご連絡ください.24 時間以内で返事させていただきます。